

令和4年11月7日

## 緊急要望 有識者会議の設置について

静岡市議会創生静岡

台風15号は静岡市に大きな傷跡を残した。被災者の中には未だに日常を取り戻せない人たちも多い。災害対策本部長として田辺信宏市長の判断や行動を含め、初動体制等に問題はなかったのか。市民からは危機意識の欠如、防災対応や施設の不備を指摘する声が数多く聞かれている。

田辺市長は先の定例記者会見で、豪雨災害で大規模な断水が発生したことを受け、年度内にも有識者による会議を設置すると発表した。

気候変動の影響により、今後も施設の許与範囲を上回る自然災害が発生する懸念があるほか、南海トラフ巨大地震や津波災害の発生にも備えていく必要がある。

検証は災害時の水道供給体制にとどまらない。今後の災害に対する備えをより強固にするためにも、災害対応全般にわたり早急に検証し、課題と対策を明らかにすべきである。

早急に有識者による会議を設置し、報告書をまとめ議会はもとより、広く市民に開示するよう強く要望する。

## 記

- ・ 災害対策本部長としての田辺信宏市長の行動と判断に関する検証
- ・ 危機管理総室の機能と役割に関する検証
- ・ 災害対策本部の機能と役割に関する検証
- ・ 自衛隊要請に関する検証
- ・ 災害廃棄物への対応についての検証
- ・ 職員の災害対応に関する検証
- ・ 国、県、他都市との連携した災害対応に関する検証
- ・ 市民に向けての各種災害関係情報（収集と広報）についての検証
- ・ 災害ボランティア組織構築に関する検証

これら豪雨災害の対応状況と危機管理体制の全般的検証を求める

以上